



IWAMI

# 社協だより

社会福祉法人 岩美町社会福祉協議会

〒681-0003 鳥取県岩美郡岩美町浦富645

TEL(0857)72-2500 FAX(0857)72-3811

mail:iwamishakyo@abelia.ocn.ne.jp

HP <https://www.shakyo.or.jp/hp/1319/>

令和6年

9

月号

福祉でまちづくり



嬉しそうな顔を見ると  
嬉しくなるから  
またやりたい



～夏休みボランティア体験教室（子育て支援センター）～



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けています。

# ボランティア活動って気持ちがいい

ボランティア活動の場では、たくさんの「ありがとう」が生まれます。人のために参加したけど、いろんなことを学んだり気づいたりして、自分のためになったという声もよく聞かれます。

この夏、社協事業を通して多くの方々に活動や体験をしていただきました。その感想を一部ご紹介します。

## 高齢者ファミリー・サポート事業



7がつ 23にち 火ようび

長年ファミリー・サポートをしていた先輩に声をかけられて始めました。私は、草かりや草取りの依頼が多いです。自分の出来ることで地域の人が喜んでくれるので、嬉しいです。困った時はお互いさんという気持ちです。その後、顔見知り程度だった人と「元気かえ？」と声をかけるようになったりと、つながりが広がっています。

## 傾聴ボランティア講座



7がつ 13にち 土ようび

傾聴ボランティア講座を受講して、自分を振り返る機会になりました。「傾聴」と意識すること、「自分がしゃべる番じゃない」と気を付けながら聴くことができました。講師の先生が、「傾聴が上手にできるようになるために、傾聴ボランティアをしている」と話されていたので、まずは、身近な家族から挑戦していきたいです。



## 夏休みボランティア体験教室 (食事サービスボランティア)

8がつ 3にち 土ようび

みんなで協力しておべんとうを作って、いろいろな人にとどけるのがとってもやりがいがあった、とっても楽しかったです。おじいさんやおばあさんがもらった時に、「ありがとう!!!」や「おつかれさまです!!!」などの言葉を言われて、すごくいい気持ちになりました。また来年もみんなにおべんとうを作ってあげたいです。



## 夏休みボランティア体験教室 (切手収集ボランティア)

8がつ 2にち 金ようび

切手にはいろいろな種類があつて、すごく魅力的なデザインのものが多かったので、作業をしていて楽しかったです。切手を切ったり、分けたりする作業は、細かくて、難しかったけれど、この活動が誰かの役に立つ事を考えながらすると、わくわくしました。すぐに捨ててしまわずに、切り取って寄付してみたいと思いました。



# 社協も“助けて”と言ってみた

「興味をもってもらえる広報って？」と悩んでいたとき、大学生の支援を受けられる『大学生によるミニプロボノ』を知りました。最初は、どんなことをしてくれるか不安でした。でも、思い切って参加してみると、多くの学生の意見やアドバイスを聞くことができました。



文字の密集度を減らしてみても？

自分がどれに  
参加できるか  
分かりづらい

一番の情報源は  
クチコミ！

「地域の活動に参加したい学生も多いから、ボランティア協力もできるかも」とも言ってもらい、次へのつながりも生まれました。大学生の元気なパワーを地域にもお届けできるよう、この出会いを大切にしていきます。

## 『大学生によるミニプロボノ』

鳥取県内のNPO等の団体の課題解決やボランティアのスキル向上等を目的として、とっとり県民活動活性化センターと鳥取大学が連携し学生のスキルや感性を活かして団体を支援するボランティアプログラムです。



# “助け上手” “助けられ上手” な地域を目指して

町内の高齢者等のみなさんが抱えている普段の暮らしの中の「ちょっと困っていること」を、「ちょっと手助け」する皆さんを生活サポーターと言います。「ちょっと手助け」をするために必要な知識を習得していただくための養成講座を開催します。

## 生活サポーター養成講座

(会場：岩美町中央公民館)

回	日時・内容
第1回	9月 1日(日) 13:00~15:30 開講式/いわみ見守り・支え合い研修会
第2回	9月15日(日) 10:00~11:00 老化との付き合い方 講師：岩美病院 赤星医師
第3回	9月26日(木) 10:00~11:30 高齢者 疑似体験講座
第4回	9月30日(月) 10:00~11:30 岩美町の高齢者の現状について ／修了式

対象者：介護予防に関心のある80歳未満の方

※全日程参加の方には、修了証を発行します。

受講料：無料

申し込み：社協窓口またはお電話にてお申し込みください。(当日参加も可能です。)

## いわみ見守り・支え合い研修会

～生き・生き・元気な地域づくりのための“3つのポイント”～

5年後も、10年後も住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、ご近所での見守りや困った時の助け合いなど、「つながる」ことがとても大切になります。

お互いが支え合う地域をつくるため、皆さん一人ひとりでできることを一緒に考えてみませんか？

日時 9月1日(日) 13:30～15:30

会場 岩美町中央公民館  
いわみんホール

講師 ご近所福祉クリエイター  
酒井 保 氏



## 高齢者疑似体験講座

専用のキットを装着し、新聞を読む、文字を書く等の日常生活での動作を体験します。



「大変なこと」「できないこと」や「意外とできること」等を感じ、高齢者と接するヒントを得てください。

※キットの数に限りがあるため、事前の申し込みをお願いします。

## みんなで取り組む

## 支える人も 支える募金



自分の町に、困っている人がいる。その人たちが一番必要としているもの、それは人のチカラです。手をとって、支えてくれる人の存在です。

では、その活動資金は、どうしましょう。赤い羽根共同募金は、困っている人を「支える人を支える募金」。それが、赤い羽根の役割なのです。

## ＊赤い羽根共同募金運動＊

令和6年10月1日～12月31日

## ＊歳末たすけあい運動＊

令和6年12月1日～12月31日

## 赤い羽根共同募金の使いみち ～あなたの思い いわみのまちへ～



## 活用例

①

【ふれあい・いきいきサロン  
活動費助成】  
～ 活動レポート ～

昨年6月にスタートした「なもなもサロン」です。網代にある西法寺布教所を会場に、毎月の最終月曜日の正午、10数人が集まります。

サロンの大きな目的は、みんなでいっしょにご飯を食べること。美味しいお弁当をかこんで会話もはずみます。玉手箱体操（瀬戸の花嫁）で身体をほぐしている心地です。「あー、きょうもようけしゃべったで」「元気で、また来月会おうで」。

先日は社協さんのバスで観劇に出かけました。サロンは社協さんの支え、助成金があってこそと感謝しています。

「なも」ということばには、「あなたのことが好きです」という意味があります。網代で、その輪をもう一回り広げたいと思っています。



## 活用例

②

## 【手押車・杖購入費助成】

今年も赤い羽根共同募金の配分金を活用し、21名の方に助成をさせていただきました。

締切日前に予定台数に達し、期待の高さを実感しました。来年度も引き続き実施できるよう、みなさまの募金協力をお願いします。



## あなたも使ってみませんか？

令和6年度に各団体等が実施する地域福祉活動事業（子どもと高齢者の交流イベント、居場所づくり事業、防犯・防災活動等）に助成をします。

【助成額】 必要と認める事業費の3／4以内  
ただし、10万円を上限とする

【申請期間】 令和6年9月1日～令和7年1月31日

※赤い羽根共同募金運動の状況および各団体の申請状況により、希望に沿えない場合があります。

※その他詳細は、岩美町社協ホームページをご確認ください。

## お知らせ



## ＜岩美町老人福祉センターの事業廃止について＞

岩美町老人福祉センターは建設後46年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。また、開設当時と比べて現在では、本施設の目的である取り組み内容の大部分が他の公共施設（地区コミュニティセンター等）で享受できる環境となった関係上、利用者数は年々、減少傾向にあります。

こうした状況を踏まえ、本協議会では、今後の本施設の在り方・姿はどうあるべきか審議を重ねてきました。その結果、このまま継続・維持する必要性は低いと考え、令和7年3月末をもって事業を廃止することといたしました。

なお、事業廃止後は、建物・土地ともに岩美町に譲渡し、有効に活用していただくこととしています。本施設をご利用いただきました皆様方には、事業廃止にあたり、大変ご迷惑をおかけしますが、何卒、事情ご賢察賜りますようお願い申し上げます。



# 令和5年度 事業・決算報告（概要）

地域福祉を推進する中核的な組織として、コロナ禍を経て深刻化してきている生活課題に対応すべく、今まで以上に、関係機関とも連携をとりながら「寄り添う」伴走型の相談支援に努めました。

## 支え愛ネットワークの構築



支え愛マップの作成や防災ゲーム等を通し、支え合いの仕組み作りを支援

## あったかハートサロン活動



閉じこもり防止や高齢者等の生きがいづくり等の支援に努める

## ふれあい・いきいきサロン活動



## ふれあい食事サービス



各地区月2回の取り組みを実施  
ボランティア419名 登録者185名

## 地区別福祉座談会の開催



日常のご近所同士の支え合い活動について、地域課題を出し合い共有

## 高齢者ファミリー・サポート・システム事業



地域住民の自発的協力により推進  
依頼会員：33名 協力会員：50名

## 福祉教育の振興



生活サポーター養成講座やボランティア講座、ボランティア体験教室等を開催し、ボランティア活動への更なる理解促進や動機付けを行う



## 各種相談・貸付事業の実施

・生活困窮者自立相談支援事業	相談件数	21件
・被保護者就労支援事業	相談件数	1件
・家計改善支援事業	相談件数	3件
・日常生活自立支援事業	利用者数	8名
・心配ごと相談所開設	相談件数	12件
・法律相談開設	相談件数	25件
・コロナ特別貸付フォローアップ支援	延べ件数	176件

## 広報活動の推進



社協だよりを年4回発行

## 集集ネットワークの活用



各地区公民館等と岩美病院をつなぎ、出かける場を創出

## 認知症対応型通所介護



令和6年3月末日をもって「たんぼの家」を廃止

## 居宅介護支援(ケアマネジャー)

可能な限り自宅で、自立した日常生活を営むことができるよう、地域やサービス事業者等の関係機関と連携を図りながら、利用者に満足いただけるケアプランの提供に努めた

・給付管理件数 36件(1人あたり)

## 訪問介護(ホームヘルパー)

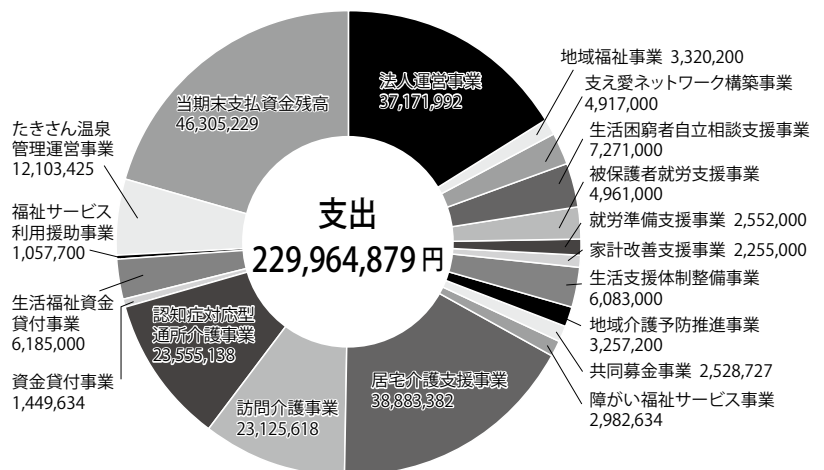
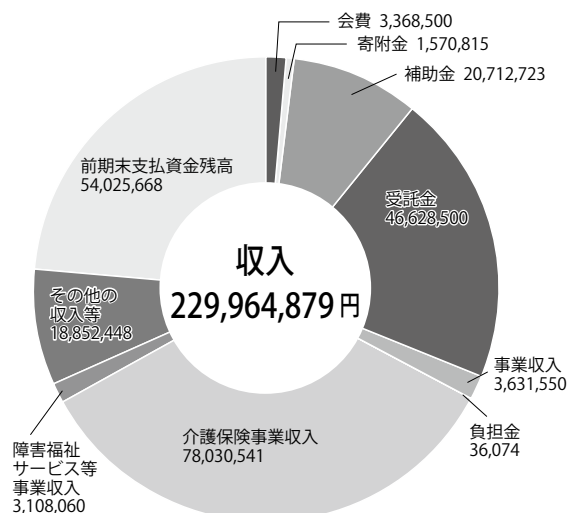


生活援助のサービスを提供  
介護保険外自費サービス事業も開始

## 学外実習等の協力



岩美高校や鳥取社会福祉専門学校、鳥取看護大学等の実習に協力



# 70歳を超えた方へ

# 一人暮らしでも安心

必要かと思った時が始め時。社協へお気軽にお声かけください。

## 「あんしんコール」

あんしんコールでは、岩美町社会福祉協議会職員が、定期的に自宅または携帯電話に電話をお掛けしています。「最近体調が悪くて、誰かに相談してみたいな…。」「独りになって寂しい…」等あれば、お話ししてみませんか？



お元気ですか？  
お変わりありませんか？



足腰が痛あ～ていけんわ～。

### ☆ご利用条件

岩美町にお住いのひとり暮らしの方（70歳以上）  
高齢者夫婦世帯 等

### ☆サービス内容

週1回・隔週・月1回の中から希望回数を設定  
健康状態や普段の様子をうかがいます

### ☆サービス提供時間

月～金曜日（祝日を除く）  
9：00～17：00

### ☆ご利用料金

無料

※お話の内容、秘密は口外しません。

## こんなときに役立つ救急キット

### 01 気が動転して慌ててしまっているとき

上手に喋れなくても、普段の様子（内服している薬やアレルギー、かかりつけの病院など）を救急隊員等が見て確認してくれます。

### 02 急病の方を知人が発見したとき

知人が知っていないプライバシーに関する情報も、救急隊員等に正確に伝えることができます。

### 03 災害による非常事態のとき

避難所等に持参することで、かかりつけの医療機関に行けなくても、服用薬や持病などの情報を伝えることができ、体の状態に合うお薬をもらうことができます。

## 「救急キット」

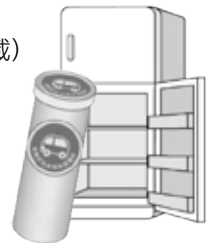
70歳以上のひとり暮らしの方、高齢者世帯を対象に、救急キットを無償配布しています。自宅の冷蔵庫に保管していただくことで、迅速な救命処置につながります。

「もしものとき」のために、早めに備えておきましょう。

### 救急キットの中身は？

1. 救急連絡カード  
（緊急連絡先・かかりつけ医等の情報記載）
2. 写真（本人確認ができるもの）
3. 健康保険証（写）
4. お薬手帳・薬剤情報提供書等（写）

※定期的に中身を確認し、  
新しい情報に更新しましょう☆



## 災害ボランティアセンターを知っていますか？

災害時の助け合いを考  
えてみませんか。

### 一緒に学んでみませんか？

災害時をシミュレー  
ションしながら、楽し  
く学べるゲームがあり  
ます。ゲームの準備や  
進行は社協職員が行い  
ます。興味のある方、  
地域で取り組んでみた  
い方、楽しく遊ぶ中で、  
災害時の助け合いを考  
えてみませんか。



石川県へ運営支援に行ってきた！  
令和6年能登半島地震の災害ボランティア  
センターへ、7月の1週間、運営支援に行き  
ました。  
7月でもなお、屋  
根のうえのブルー  
シートが目立ち、倒  
壊している家屋や電  
柱があちこちに見ら  
れる状況。現地での  
業務内容は、主にボラン  
ティア支援を希望される方  
のニーズを電話等で聞き取り、  
その後、現地に出向いて調査  
を行うというものでした。  
運営支援を通して「備えあれ  
ば憂いなし」という言葉の  
持つ重みを強く感じました。  
岩美町でも、平時からの人  
人とのつながりを通じて、町内の災害対策の  
一層の充実を図っていきたくと考えています。



### 災害ボランティアセンターとは

災害ボランティアセンターは、災害が起き  
た際に、被災地へ来て活動する災害ボラン  
ティアが円滑に活動するための拠点です。被  
災者の困りごとや助けてほしいことと、ボラ  
ンティアをつなぐ役割を担います。





# ヘルパー通信



騒がしいほど響いていたセミの鳴き声も落ち着き、厳しかった夏の日差しも秋風とともに少しずつ和らいできました。秋の足音が聞こえ始めた今日この頃、みなさまはいかがお過ごしでしょうか。

今回のヘルパー通信では、7月に実施した岩美高校3年生の介護実習の様子をご紹介します。

実習では、実際に高齢者の方が暮らす自宅にヘルパーと一緒に訪問。ヘルパーの仕事の様子を見つつ、学校で学んだ知識や技術を実践してもらいました。介護に対するイメージがより身近に感じられたのではないかと思います。

「とても充実した実習でした」「将来はヘルパーになります」と言った声も聞かれました。実習での経験も活かし、介護への理解をさらに深めていってほしいと願っています。



## 岩美町社協 訪問介護事業所

◎利用日：日～土曜日（1月1日を除く。ただし、希望があるときは対応します。）

◎利用時間：8：30～17：30

◎所在地：岩美町浦富645 ◎電話：72-2500 ◎FAX：72-3811

## 収集ボランティア

### 【使用済み切手】

◎FDK株式会社鳥取工場 ◎有限会社中村建設

◎株式会社日本海フーズ ◎岩美町建設水道課

◎東地区公民館

◎匿名の皆さま

ご協力いただき、ありがとうございました。

ボランティアに関する相談・お問い合わせは・・・

**岩美町ボランティアセンター**

**TEL(0857)73-5177**

までお気軽にどうぞ！お待ちしております。

社協関連施設でボランティア活動等を実施していただいた皆さんです。

（令和6年5月～令和6年7月）

<順不同・敬称略>

### 【岩美町社協】

### 【老人福祉センター】

◎岩井温泉管理機構

ボランティア活動にご尽力いただいた皆さん、誠にありがとうございました。

# 笑顔の裏に苦しさを隠さなくてもいい社会に

令和6年度 岩美町ふれあい福祉大会

令和6年

10月27日(日)

10:00~12:00

会場：岩美町中央公民館

<記念講演>

わたしのヤングケアラー

～障がいのある両親の元に生まれて～

たかはし みえ  
高橋 美江 (美容師)



美容師という仕事を通じて、数多く人の人生に寄り添って生きてきた。ヤングケアラーという子ども時代を過ごして、障がいを持つ両親を支えて生きてきた。様々な歪みが重なり合って作り出した今を生き、それは、まるでパズルの様にどのピースが欠けても自分でないとすら感じている。

そんなエピソードや感じた想いをお話いただきます。



## お知らせ

## 相談所開設のお知らせ

場所：岩美町社会福祉協議会

### ●家族の未来相談会

10月6日(日) 10:00 ~ 15:00

公証人、ケアマネ・ヘルパー、社協職員にこんな相談してみませんか。



#### 公正証書作成の相談

遺言(相続)、任意後見契約、離婚給付(養育費・慰謝料)契約等について相談したい。

※完全予約制です  
予約は下記へご連絡ください。  
☎0857-24-3030  
(鳥取公証人合同役場)



#### 介護相談

介護サービスの受け方が知りたい。  
訪問介護って何をしてくれるの？



#### 生活相談

物忘れがひどくなってきたけど、受けられる支援はないの？



#### お金の相談

家計のやりくりってどうやるの？  
社協で借りられるお金について知りたい。



### ●心配ごと相談：9:00~12:00

9月 5日(木)、13日(金)

25日(水)

10月 4日(金)、15日(火)

25日(金)

11月 5日(火)、15日(金)

25日(月)

### ●弁護士による法律相談【要予約】

13:00 ~ 16:00

10月 9日(水)

※日程は変更になる場合があります。